観光客受入環境整備にかかる大阪府として実施すべき施策　（案）

**資料３**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受入環境の内容 | 大阪府として実施すべき施策（案） | 地方自治体における取組事例 |
| 内　　　　　　　　容 | 大阪府における現在の取組状況 |
| １　交通アクセス等の容易化・円滑化 | ○観光周遊バス等の運行への支援 |  | ・堺市、山口県防府市 |
| ２　観光客受入のための基盤整備 | ○多言語案内表示ガイドラインの策定 |  | ・東京都、千葉県等 |
| ○多言語ガイドブックの充実 | ・大阪観光局公式ガイドブック：５言語対応 | ・東京都：8言語対応 |
| ○ホームページ等による情報発信の強化　 | ・大阪観光局HP：６言語対応 | ・東京都：観光HP　10言語対応 |
| ○無料Wi-Fiの利用環境整備の拡大に向けた支援 | ・Osaka Free Wi-Fiアクセスポイント：2,709箇所(H27.3月現在) | ・30都府県で整備・支援実施（H27.1現在） |
| ○観光案内所の拡充・機能強化支援 | ・観光局運営による案内所：梅田、難波の2箇所に設置（カテゴリー3） | ・兵庫県：外国人観光客受入基盤整備補助（観光案内所、案内板、WiFi、通訳ｻｰﾋﾞｽｼｽﾃﾑ、公衆トイレ洋式化等） |
| ○観光案内板の整備支援 |  | ・観光案内板整備補助制度（愛知県、山梨県、高知県、大分県等） |
| ○ボランティアガイドのスキルアップ・活動支援 |  | ・東京都：街なかでの外国語による観光案内（H27.6～） |
| ○ＩＣＴを活用したおもてなし対応支援（電話通訳ｼｽﾃﾑ等） |  | ・京都市：24時間多言語コールセンター（電話通訳）事業（宿泊施設・交通機関） |
| ○飲食店における多言語対応の支援 |  | ・東京都：都内飲食店向け多言語メニュー作成支援システム |
| ○観光地トイレの美化支援等 |  | ・観光公衆トイレ整備補助（和歌山県、千葉県、佐賀県等）・京都市：観光トイレの指定（協力者に水道代等を補助） |
| ○宿泊施設の受入拡充のための支援方策の検討 |  | ・大阪市：西成区簡易宿所設備改善助成（H27）・奈良県：宿泊施設の誘致（低利融資、県税軽減等）・東京都：宿泊施設バリアフリー化助成金 |
| ○観光バス駐車場確保のための支援方策の検討 |  |  |
| ３　文化・生活習慣に配慮した対応 | ○府民のおもてなし意識の向上 |  | ・福井県：外国人観光客へのおもてなしハンドブック |
| ４　安心・安全の確保 | ○施設の耐震補強への支援○観光客の避難誘導対策の検討 |  | ・東京都：宿泊施設耐震診断支援事業・愛媛県：耐震改修等の補助事業を実施する市町への補助・京都市：帰宅困難観光客避難誘導計画 |
| ５　大阪ならではの魅力づくり、大阪への誘客促進 | ○地域団体や民間等と連携した魅力づくりの支援 | ・基金を活用した地域の観光資源の掘り起こし | 他の地方自治体においても同様の取り組みを実施 |
| ○景観の整備 | ・中之島の「水の回廊」における緑化推進、橋梁等ライトアップ、遊歩道整備等 |
| ○民間と連携した魅力的な旅行商品の開発 |  |
| ○インパクトのある名物イベントの開発・実施 | ・「大阪・光の饗宴」（イルミネーション事業）等 |
| ○他府県連携等による戦略的な観光プロモーションの推進 | ・関西広域連合など、近隣都市との連携による海外プロモーション等 |
| ○ＭＩＣＥ誘致の推進 | ・ディスティネーション・ショーケースの実施等 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　※網掛けは拡充すべき施策、その他は新規事業として実施すべき施策